

=====

◇植物ストレス科学研究ネットワークメールマガジン vol.178◇

2025年5月9日号(第178号)

=====

-----◇◆ INDEX ◆◇-----

1. 令和7年度 岡山大学資源植物科学研究所一般公開のお知らせ
2. 植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点共同研究の採択課題決定のお知らせ
3. 大学院進学説明会のお知らせ
4. 最近の研究成果について
5. 投稿のお願い
6. 編集後記

-----◆◆◆◆-----

1. 令和7年度 岡山大学資源植物科学研究所一般公開のお知らせ

岡山大学資源植物科学研究所では、日頃の研究成果を広く一般の方々に知っていただくことを目的に、毎年「研究所一般公開」を開催しています。今年も、植物にまつわる多彩な展示や体験企画をご用意し、皆さまをお迎えいたします。「きて、みて、発見！植物っておもしろい」をテーマに、子どもから大人まで楽しめる内容となっております。研究所で扱っている大麦などの貴重な遺伝資源や、植物の仕組みに関する最先端の研究に触れていただける絶好の機会です。実際に見て、触れて、体験していただくことで、植物科学の魅力や奥深さを感じていただければ幸いです。倉敷にお越しの予定のある方は、ぜひご家族そろってお気軽にご参加ください。

日時；2025年5月10日（土）10：00～15：00

場所；岡山大学資源植物科学研究所

（倉敷市中央2-20-1、JR倉敷駅から徒歩で15分、倉敷市芸文館前）

参加費無料、駐車場あり、所内禁煙、休憩所あり。

詳細は以下のウェブページに掲載されております。

[https://www.rib.okayama-u.ac.jp/information/open\\_to\\_the\\_public2025/](https://www.rib.okayama-u.ac.jp/information/open_to_the_public2025/)

## 2. 植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点共同研究の採択課題決定のお知らせ

岡山大学資源植物科学研究所は、平成21年6月に文部科学大臣より共同利用・共同研究拠点「植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点」に認定され、平成22年度から共同研究課題の公募を始め、毎年度40～50課題を採択し共同研究を活発に行っております。令和7年度共同研究課題には多数のご応募をいただき、心より感謝申し上げます。審査の結果、「重点研究」1件、「若手奨励研究」5件、そして「一般研究」45件、合計51件の課題を採択いたしました。本年度は、複数の共通機器が更新され、さらに新規導入も予定されています。これらの機器は、皆様の研究活動を力強くサポートするものとなりますので、ぜひ積極的にご活用ください。私たちは、植物遺伝資源・ストレス科学研究全体のさらなる発展に向けて、全力を尽くしてまいります。共同研究に参加される皆様には、当研究所を最大限ご利用いただきながら、素晴らしい成果を共に生み出していただけることを願っております。

採択課題は以下のウェブページよりご確認いただけます。

<https://www.rib.okayama-u.ac.jp/collaboration/collaboration2/>

## 3. 大学院進学説明会のお知らせ

当研究所の大学院進学を検討されている皆様にオンラインによる大学院説明会を開催します。

申込みの締め切りは、5月10日（土）となっております。

### 【対象】

植物研大学院への進学に興味のある学部1年生以上の方（社会人を含む）

### 【日時】

2025年5月16日（金） 13:00～17:00頃

2025年5月19日（月） 13:00～17:00頃

### 【内容】

- 1) 全体説明（植物研概要、入試制度、倉敷での生活について）
- 2) 在学生との情報交換
- 3) 教員との対話による研究室紹介（申込みフォームにて事前に伺います）

【申し込み】

[https://www.rib.okayama-u.ac.jp/grdsh/Daigakuin\\_J/setsumeikai.html](https://www.rib.okayama-u.ac.jp/grdsh/Daigakuin_J/setsumeikai.html)

#### 4. 最近の研究成果について

Tran, S.T.H., Katsuhara, M., Mito, Y., Onishi, A., Higa, A., Ono, S., Paul, N.C., Horie, R., Harada, Y., Horie, T. OsPIP2;4 aquaporin water channel primarily expressed in roots of rice mediates both water and nonselective Na(+) and K(+) conductance.

Scientific reports, 15(1):12857 (2025)

Doi.org/10.1038/s41598-025-96259-1

Gachie, S.W., Muhire, A., Li, D., Kawamoto, A., Takeda-Kamiya, N., Goto, Y., Sato, M., Toyooka, K., Yoshimura, R., Takami, T., Zhang, L., Kurisu, G., Terachi, T., Sakamoto, W.

The thylakoid membrane remodeling protein VIPP1 forms bundled oligomers in tobacco chloroplasts.

Plant physiology, kiaf137 (2025)

Doi.org/10.1093/plphys/kiaf137

Huang, S., Yamaji, N., Konishi, N., Mitani-Ueno, N., Ma, J.F. Symplastic and apoplastic pathways for local distribution of silicon in rice leaves.

The New phytologist (2025)

Doi.org/10.1111/nph.70110

Zerbini, F.M., Simmonds, P., Adriaenssens, E.M., Lefkowitz, E.J., Oksanen, H.M., Alfenas-Zerbini, P., Aylward, F.O., Freitas-Astua, J., Hughes, H.R., Lobočka, M., Krupovic, M., Kuhn, J.H., Mushegian, A., Penzes, J.J.,

Reyes, A., Robertson, D.L., Roux, S., Rubino, L.,  
Sabanadzovic, S., Smith, D.B., Suzuki, N., Turner, D., Van  
Doorslaer, K., Varsani, A.

Virus species names have been standardized; virus names  
remain unchanged.

mSphere, e0002025 (2025)

Doi.org/10.1128/msphere.00020-25

## 5. 投稿のお願い

本メールマガジンやWebサイトでは、植物ストレス科学の研究成果  
や研究に関する情報の共有を目指しています。

(<https://www.rib.okayama-u.ac.jp/pssnet/>)

PSSNetメンバーの皆様の最新の論文、関連集会やセミナーの案内、  
人材募集などの共有可能な情報の投稿をお待ちしております。

ご希望の方は、[pssnet-admin@okayama-u.ac.jp](mailto:pssnet-admin@okayama-u.ac.jp)宛に情報をお送り  
ください。

また、メーリングリストへの情報提供も随時受け付けております。  
セミナーや講演会の開催など、お急ぎの情報は下記宛てにお送り下  
さい。

[pssnetml@okayama-u.ac.jp](mailto:pssnetml@okayama-u.ac.jp)

(お送り頂く際には、PSSNetに登録しているメールアドレスからお  
願い致します)

## 6. 編集後記

今年も資源植物科学研究所の一般公開の季節がやってきました。毎  
年多くの方に訪問いただき、なかなか盛況なイベントです。私自  
身は直接運営に携わる任にはありませんが、正直に言えば少々腰が  
重くなりもします。しかし、当日になればいつも心洗われる思いに  
なるのです。老若男女問わず来場者から伝わる「知ること」に対す  
る純粋な喜びに触れ、このイベントの素晴らしさを実感します。お  
そらく多くの来場者にとって、専門的な生物学の知識を知ることが  
直接的な利益にはなり得ないことでしょう。それでも、「知ること」  
は面白いのです。「科学は文化である」という表現を目にすることが  
ありますが、まさに文化としての科学を体現するイベントだと思

います。損得や金銭的価値では測れない、もっと根源的な人間らしい価値がそこにあるように感じます。一年に一度初心に立ち返って「知る喜び」を共有する素晴らしさを、今年も一般公開で体験したいと思います。

\*\*\*\*\*

「植物ストレス科学研究ネットワークメールマガジン」

■発行日 2025年5月9日

■発行元 岡山大学資源植物科学研究所

植物ストレス科学研究ネットワーク (PSSNet) 委員会

■WEBサイト <https://www.rib.okayama-u.ac.jp/pssnet/>

メールマガジン登録変更・解除の手続きは

<https://www.rib.okayama-u.ac.jp/pssnet/Registermember.htm>

をお願いします。

\*\*\*\*\*

(このメールは岡山大学職員が配信しています)

---

pssnetml mailing list

[pssnetml@okayama-u.ac.jp](mailto:pssnetml@okayama-u.ac.jp)